

第102回千代女全国俳句大会「席題の部」(10/13吟行)入賞一覧

	選者	賞	作品	県名	市名	氏名	
白山	坪内 稔典	一席	秋桜白山見ゆるまで歩く	石川県	金沢市	中川 すなを	
		二席	白山の裾野に住んで菜を間引く	石川県	七尾市	本谷 眞治郎	
		三席	白山の秋は澄みけりバスを待つ	富山県	富山市	牧山 美佐子	
	駒形 隼男	一席	白山へお礼太鼓や秋祭	石川県	白山市	浜野 泰弘	
		二席	白山の輝く日なり鳥渡る	石川県	野々市市	辻 文江	
		三席	白山の裾野に住んで菜を間引く	石川県	七尾市	本谷 眞治郎	
	中川 雅雪	一席	秋桜白山見ゆるまで歩く	石川県	金沢市	中川 すなを	
		二席	白山や一人に余る秋の空	長野県	千曲市	青木 く美子	
		三席	白山へ風の道あり蕎麦の花	福井県	福井市	村田 浩	
囀目	松本 美簾	一席	秋風や盲ひし敏の蓄音機	石川県	金沢市	渡辺 恵子	
		二席	黄金の鯉の群がり水の秋	石川県	金沢市	米田 陽子	
		三席	町中の小さき城址や草紅葉	石川県	内灘町	駒形 隼男	
	宮地 英子	一席	撞かぬ鐘耳寄せて聴く秋の声	石川県	加賀市	出島 達子	
		二席	身に入むや敏の机の原稿板	石川県	金沢市	高岡 幸子	
		三席	千代尼塚見守る銀杏実を散らし	石川県	金沢市	中島 京子	
白山	坪内 稔典	佳作	白山の麓の新米子に送る	石川県	白山市	寺西 紫芳	
		佳作	ここからの白山が好き栗拾ふ	石川県	小松市	宮本 ヒロ子	
		佳作	白山へ歩みて寄れば秋晴れる	石川県	金沢市	茂野 勝	
		佳作	白山を仰ぎて生きる花茗荷	石川県	金沢市	北川 恵子	
		佳作	白山へ窓を大きく里の秋	石川県	白山市	中川 外代子	
	駒形 隼男	佳作	白山を神と崇めて秋耕す	富山県	高岡市	北川 越草	
		佳作	白山や一人に余る秋の空	長野県	千曲市	青木 く美子	
		佳作	朝な夕な拝す白山晩稲刈る	石川県	白山市	亀田 紀代子	
		佳作	白山の統べし加賀野路秋高し	石川県	金沢市	藤川 澄恵	
		佳作	白山へ窓を大きく里の秋	石川県	白山市	中川 外代子	
	中川 雅雪	佳作	白山を望む駅舎や秋気澄む	石川県	川北町	東 洸陽	
		佳作	白山の金風うけし城址道	石川県	白山市	南房 朋美	
		佳作	白山晴れ御講支度の千代尼寺	石川県	野々市市	大橋 翠節	
		佳作	白山の空の青さや七竈	福井県	敦賀市	田嶋 豊年	
		佳作	白山へ微塵となりて鳥渡る	石川県	内灘町	駒形 隼男	
	囀目	松本 美簾	佳作	城跡の案内看板小鳥来る	石川県	白山市	飯田 順子
			佳作	萩散るや千代女句集の墨あせず	福井県	福井市	村田 浩
			佳作	天高し未来都市へと拓く町	石川県	白山市	中川 外代子
佳作			数多落つ千代尼生家の棗の実	石川県	金沢市	藤川 澄恵	
佳作			身に入むや敏の使ひし大硯	石川県	金沢市	東 静子	
宮地 英子		佳作	梵鐘に女身仏浮く秋日和	石川県	七尾市	本谷 眞治郎	
		佳作	母賛ふ敏の御心秋纏ふ	石川県	金沢市	鳥井 きみ子	
		佳作	萩散るや千代女句集の墨あせず	福井県	福井市	村田 浩	
		佳作	小鳥来る日差し零るる千代尼塚	石川県	白山市	瀬川 恵	
		佳作	臘扇堂色なき風の行き止まり	石川県	白山市	瀬東 千恵子	